

# グラフで見る中国経済 2021年4月号(No. 143)

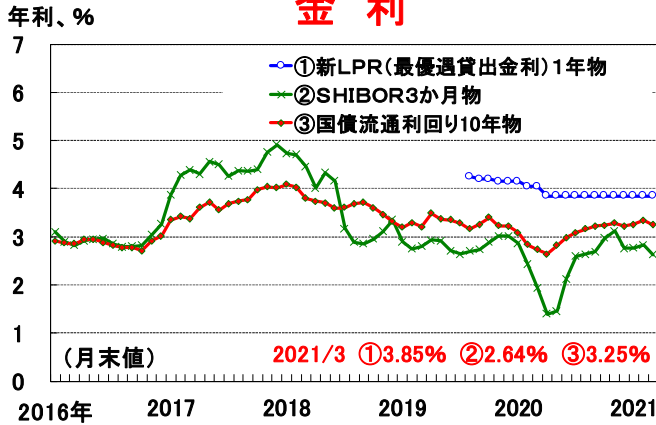
年明け後の中国景気は一部で弱い動きがみられる。1～2月の主要な経済指標は、比較の対象となる前年同月の数字がコロナ禍で大きく落ち込んでいたため、軒並み前年比30%を超える高い伸びとなった。そこで季節調整済値の前月比をみると、1月の小売売上高は減少(前月比-1.40%)に転じ、続く2月も小幅な伸び(同+0.56%)にとどまった。北京市などで新型コロナのクラスターが相次いで発生したことがこの背景にある。一方、2月の固定資産投資は前月比+2.43%と習近平体制による財政出動などの効果から、堅調な増加が続いている。

### 【足元の景気判断】

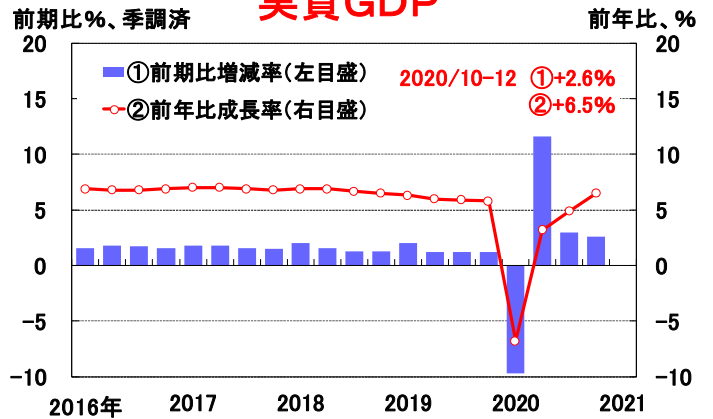
指標	景気全般	輸出	固定資産投資	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	→	↑	↑	↓	→	↓

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。

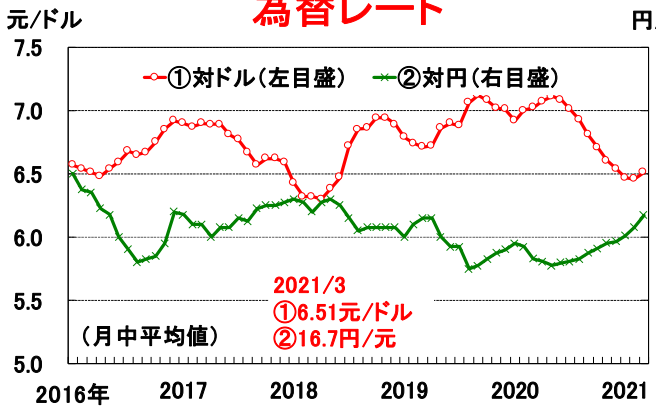
## 金利



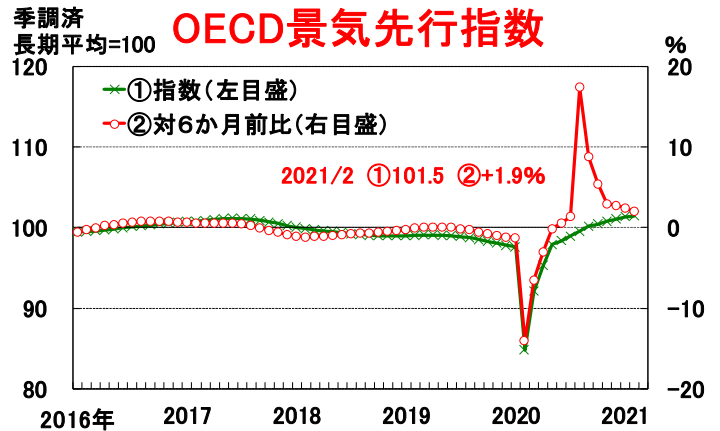
## 実質GDP



## 為替レート



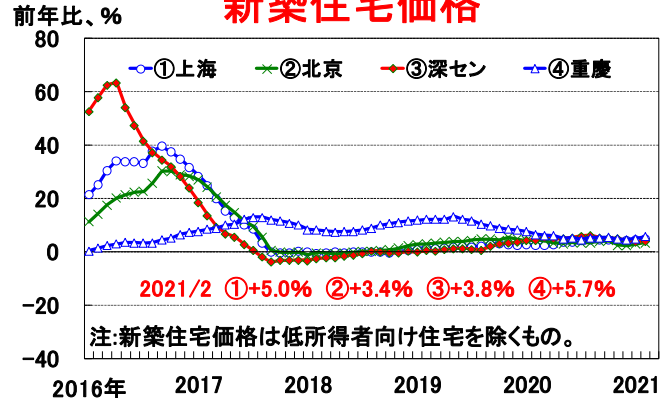
## OECD景気先行指数



## 上海総合指数(株価)



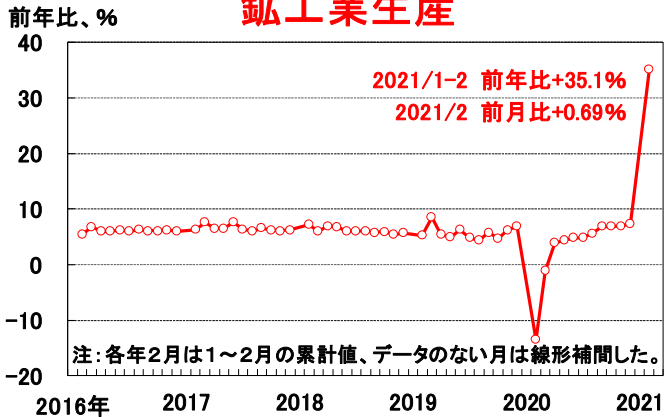
## 新築住宅価格



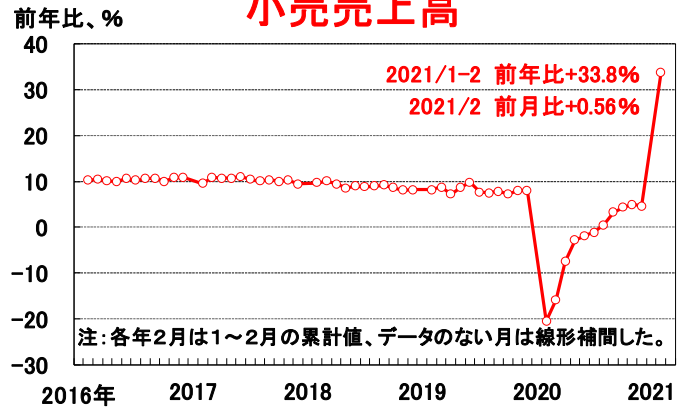
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

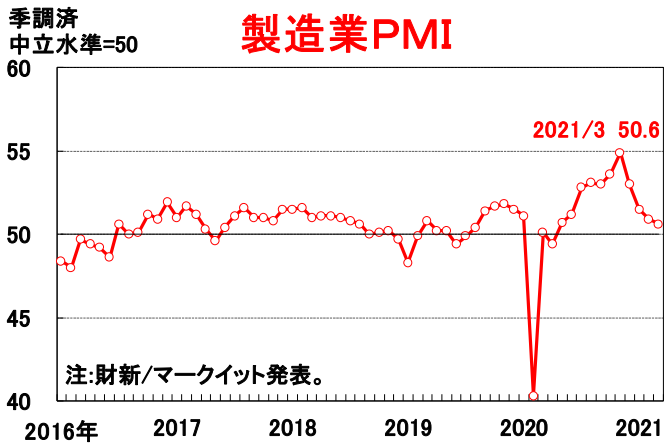
### 鉱工業生産



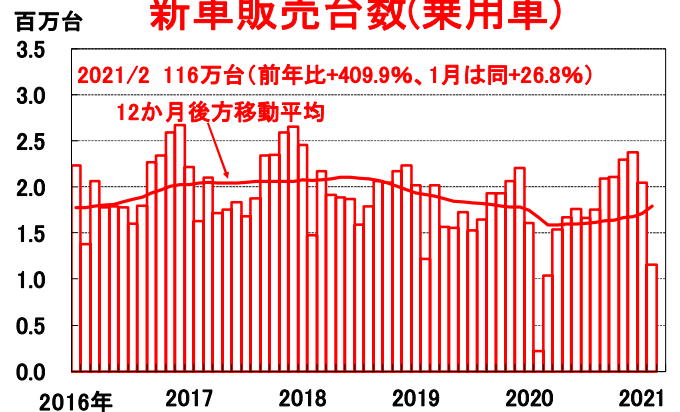
### 小売売上高



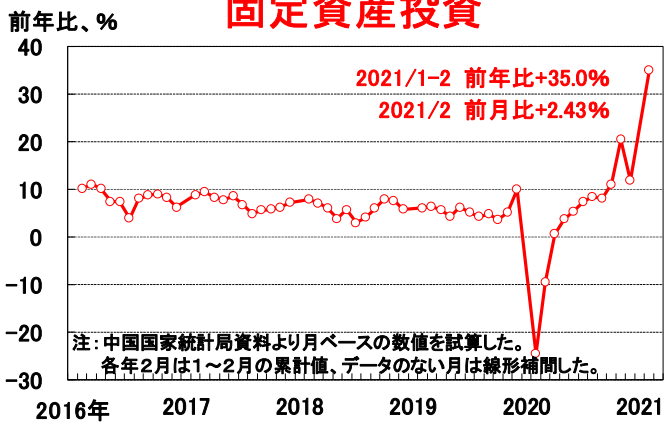
### 製造業PMI



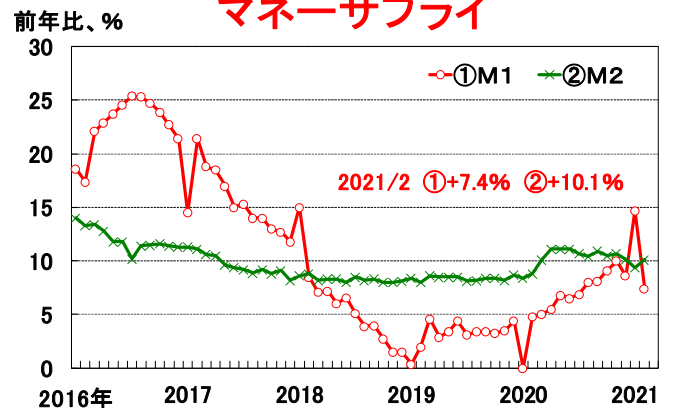
### 新車販売台数(乗用車)



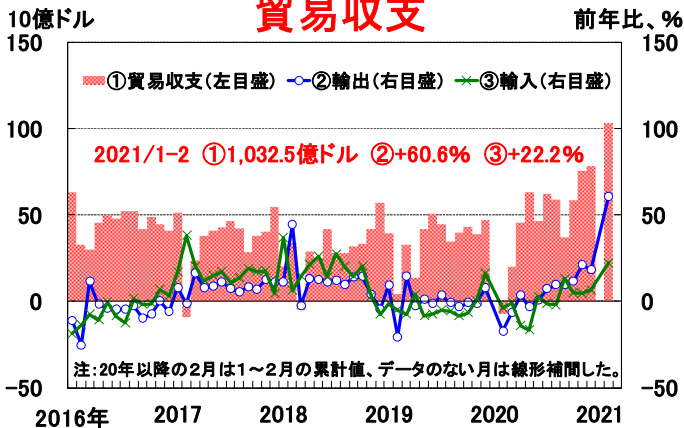
### 固定資産投資



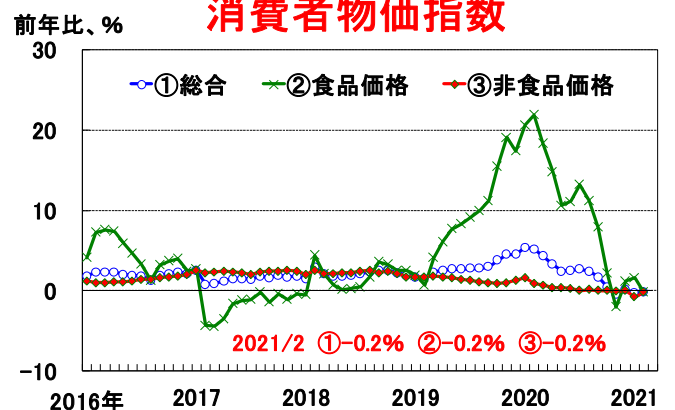
### マネーサプライ



### 貿易収支



### 消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。